

2022年10月7日

報道関係各位

### S-SAP 協定の締結・セレモニー実施のご報告

渋谷区（区長：長谷部 健）とトヨタアルバルク東京株式会社（代表取締役社長：林 邦彦）は、区内に拠点を置く企業や大学等と区が協働して地域の社会的課題を解決していくために締結する公民連携制度である S-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定を締結しましたのでお知らせいたします。



Shibuya City Social Action Partner

#### 1. 背景

渋谷区の基本構想では、健康・スポーツ分野において「思わず身体を動かしたくなる街へ。」を掲げ、渋谷区自身を「15 km<sup>2</sup>の運動場」と捉え、日常的な運動も、楽しみで行うスポーツも、すべてが暮らしに溶け込むようなまちづくりを進めています。

渋谷をホームタウンとするプロスポーツチームであるアルバルク東京と S-SAP 協定を結ぶことで、相互連携のさらなる強化を図り、渋谷区のさまざまな課題解決に共に取り組んでいくため、本協定の締結に至りました。

なお、アルバルク東京は、今シーズンより国立代々木競技場第一体育館をホームアリーナとします。

#### 2. 協定項目

- (1) スポーツの振興に関する支援
- (2) 次世代育成・生涯学習に関する支援
- (3) 防災・減災に関する支援
- (4) 多様性社会（ダイバーシティ）の実現に関する支援
- (5) 健康増進に関する支援
- (6) その他、相互に連携協力することが必要と認められる支援

S-SAP 協定：<https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kusei/shisaku/ssap/index.html>

### 3. 調印セレモニー

本協定の締結にあたり、アルバルク東京ホームゲーム B リーグ 2022-23 シーズン第 2 節 2022 年 10 月 7 日（金）千葉ジェッツ戦（会場：国立代々木競技場第一体育館）にてセレモニーを行いました。



（写真左）トヨタアルバルク東京株式会社 林邦彦／（写真右）渋谷区長 長谷部健

#### <両者のコメント>

○渋谷区長 長谷部 健

アルバルク東京が、今シーズンから渋谷に戻ってきてくれたこと、大変嬉しく思います。スポーツ分野をはじめ、次世代育成や障がい者支援などの幅広い分野で、選手やクラブが持つ技術や発信力を活用した連携により、課題解決に繋げていきたいです。

○トヨタアルバルク東京株式会社

代表取締役社長 林 邦彦

国立代々木競技場第一体育館はアルバルク東京がプロスポーツクラブとしてスタートを切った原点です。スポーツの『する・みる・ささえあう』の機会を増やし、プロスポーツクラブの発信力を用いて、あらゆる人が自然に集い、いつも身近にスポーツがある「スポーツで豊かな街づくり」に貢献してまいります。

#### <本件に関するお問い合わせ先>

##### ■渋谷区

渋谷区 経営企画部 経営企画課 経営企画係・企画調整主査

TEL : 03-3463-1191 FAX : 03-5458-4973 Email : [sec-kikaku@shibuya.tokyo](mailto:sec-kikaku@shibuya.tokyo)

##### ■トヨタアルバルク東京株式会社

コミュニティグループ 蓑輪（みのわ）

TEL : 03-5800-7571 FAX : 03-5800-7572 MOBILE : 070-3890-5159

Email : [community@alvark-tokyo.jp](mailto:community@alvark-tokyo.jp)